

記入例

地区計画の区域内における行為の届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

多賀城市長 殿

届出者 住所 多賀城市中央二丁目1-1

氏名 多賀城 太郎 (印)

都市計画法第58条の2第1項の規定に基づき、

土地の区画形質の変更

建築物の建築又は工作物の建設

建築物等の用途の変更

建築物等の形態又は意匠の変更

木竹の伐採

について、下記により届け出ます。

記

- 1 行為の場所 多賀城市中央二丁目1-1
2 行為の着手予定日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
3 行為の完了予定日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
4 設計又は施行方法

Table with 5 main rows and multiple columns. Row 1: (1) 土地の区画形質の変更, 区域の面積 m^2. Row 2: (2) (イ) 行為の種別 (建築物の建築・工作物の建設), (新築・改築・増築・移転). Row 3: (ロ) 届出部分, 届出以外の部分, 合計. Row 4: (イ) 敷地面積, 80.22 m^2, 0 m^2, 120.25 m^2. Row 5: (ii) 建築又は建設面積, 80.22 m^2, 0 m^2, 120.25 m^2. Row 6: (iii) 延べ面積, 120.25 m^2, 0 m^2, 120.25 m^2. Row 7: (iv) 高さ 8.05m, (v) 用途・階数 専用住宅・2階建. Row 8: (vi) 建築物の意匠, 屋根の色 黒, 外壁の色 茶. Row 9: (vii) 垣又は柵の構造, 土留(コンクリートブロック造): H=0.4m, 化粧(有・無), 道路境界線からの後退(有・無), 後退距離=, 生垣: H=1.2m, フェンス: H=0.8m, 門柱・門袖(化粧ブロック造): W=1.0m, H=1.2m, 道路境界線からの後退距離=1.5m. Row 10: (3) 建築物等の用途の変更, (イ) 変更部分の延べ面積 m^2, (ロ) 変更前の用途, (ハ) 変更後の用途. Row 11: (4) 建築物等の形態又は意匠の変更. Row 12: (5) 木竹の伐採.

備考

- 1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
2 届出者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
3 建築物等の用途の変更について変更部分が二以上あるときは、各部分ごとに記載すること。
4 地区計画において定められている内容に照らして、必要な事項について記載すること。
5 同一の土地の区域について2以上の種類の行為を行おうとするときは、一の届出書によることができる。

添付図書

行為の種別	図 面	縮 尺
土地の区画形質の変更	1 位置図 2 当該行為の区域図及び周辺の公共施設配置図 3 設計図	1/1,000以上
建築物の建築 工作物の建設 建築物等用途の変更	1 位置図 2 当該敷地内の建築物又は工作物の配置図 ・外壁の後退距離を有効距離で表示 3 建築物又は工作物の立面図 ・2面以上最高高さ及び北側斜線を表示 ・北側斜線検討式を併記 ・外壁及び屋根の色を表示 4 各階平面図	1/100以上 1/50以上 1/50以上
建築物又は工作物の 形態又は意匠の変更	1 位置図 2 建築物又は工作物の立面図 ・2面以上最高高さ及び北側斜線を表示 ・北側斜線検討式を併記 ・外壁及び屋根の色を表示	1/50以上
垣・柵の建設	1 位置図 2 配置図 ・境界線からの後退距離を有効距離で表示 3 立面図 ・道路面からの高さを表示 ・色を表示 4 断面図 5 外構図	1/100以上 1/50以上 1/50以上

※上記図面のほかに必要に応じて参考となる資料等を提出していただく場合があります。

※提出部数：2部

担当者連絡先

会社名・担当者：株式会社 ○○○○	担当 ○○ ○○
住 所：多賀城市○○○○○	
TEL・FAX 等：TEL○○○-○○○○ FAX○○○-○○○○	